

・竹山知事(手前)に要望事項を説明する齊藤市長



バイパス建設などを要請

竹山知事、富士市を視察

竹山県知事は、第7次静岡県総合開発計画作成のため、7月中旬から県下各市町村の視察を行なってきましたが、8月26日富士市を訪れました。知事の視察は昨年が続いて2回目ですが、現地を視察したあと、市民会館で市当局、議会、各界代表と懇談しました。

竹山知事は、26日午前9時ころ来富し齊藤市長らとともに、市内主要か所の視察を行ないました。

視察したのは、田子の浦港臨港線予定カ所、岳南排水路潜函工事現場、鈴川海岸堤防工事、浮島、和田川などで、各カ所のくわしい説明が齊藤市長、広瀬建設部長からなされました。

視察のあと、市民会館で市当局、議会各界代表との懇談が行なわれました。

懇談は、市当局から提出した24項目にわたる要望＝別掲＝に対する齊藤市長の説明のあと、出席者から要望がだされ、つづいて竹山知事のあいさつと一部に対する回答がありました。

■各界代表の要望と回答

○そ菜価格安定事業の実施にともなう価

格補償について(岩辺藤作農業協同組合長会長)

・竹山知事＝そ菜(かんらん)の価格が暴落しても補償が受けられなかつたというお話ですが、この制度の補償基準価格以下であつたとすれば、問題があるのでよく検討してみます。

○製紙工業試験場拡充強化と紙の博覧会について(山田金吾商工会議所副会頭)

・竹山知事＝紙の博覧会については初めて聞いたので、その経過をよく調査してみます。

○重症身心障害児養護施設の設置について(小沢鼎社会福祉協議会長)

・竹山知事＝社会福祉施設については、施設をつくることは簡単ですが、医師と看護婦対策に問題があると思いますので、施設の建設と医師、看護婦対策を併行して検討していきます。

○農産物検査の県営検査制度の復活について(岩辺藤作農協組合長会長)

・竹山知事＝農産物検査を県営でやる時代ではない。生産者が自主的にやるべきだと思う。なお、肥料や飼料の検査は県でやるべきだと考え、機構の充実をはかりました。

■市当局の要望と回答

○東駿河湾工業用水道について
富士地区の用地取得はすでに済んでいますし、本年度は富士川に送水橋をかけます。送水年度の繰り上げについては、計画にこだわらず1年早くすることを考えています。

○国道バイパスについて
用地は先行取得ですすでに確保したし、今年度は富士川架橋に着工します。

○農道など小道路の整備について
土地改良の農道資金を活用して整備をはかつていきます。このため、13億円のをわくを用意してあります。

富士市の要望事項

第7次県総合開発計画への要望

- 東駿河湾工業用水道事業の岳南地区給水年度の繰り上げ
- 富士インターチェンジから国道1号線への連絡街路田子の浦臨港線の早期着工
- 県道勢子辻吉原線ほか各路線の改良および舗装の促進
- 2級河川和田川ほか各河川の改修
- 国道1号線富士バイパスの早期着工ならびに沼津バイパスの路線決定
- 国道139号線(吉原大月線)バイパスの早期決定および着工
- 岳南畑地かんがい事業など農業基盤整備事業の推進
- 岳南排水路後期事業の促進ならびに既設排水路の整備
- 気象観測機関「富士測候所」の設置

- 国鉄吉原駅の改良と同駅南口の設置
- 身延線富士一西富士宮間の複線化工事の早期着工
- 新幹線富士停車駅の設置具体化
- 浮島地区の計画的開発の推進
- 新規工業の配置
- 県立工業大学の設置
- 富士南麓(愛鷹連峰を含む)の総合的土地利用
- 富士山大沢崩れ対策

県政一般への要望

- 県公害研究所の体制強化と施設拡充
- 心身障害児(者)扶養保険制度など
- 市立病院の整備にかかる起債
- 中央卸売市場の建設
- 茶業試験場富士分場の体制強化と施設整備
- 田子の浦港検疫所の設置
- 建築行政に関する指導協力